

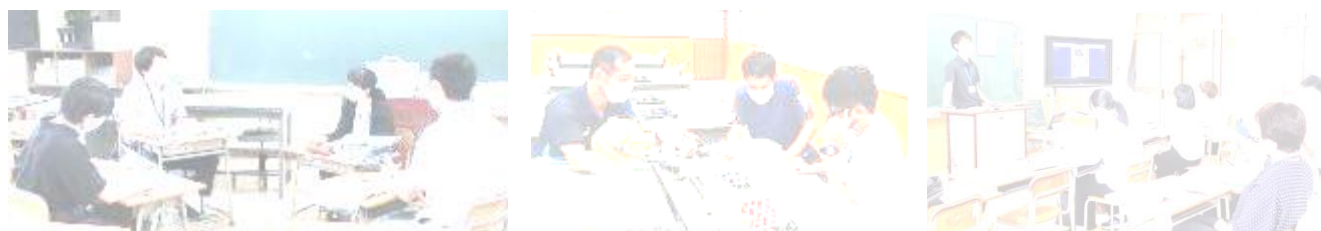
☆夏の教員研修☆

倉敷教育センターでは、7・8月も教員研修を実施しています。先生方はさらなるスキルアップを目指して、夏も熱心に研修に取り組んでいます。今回は経験年数別研修の他に、職能研修や希望研修の様子も御紹介します。



中堅教諭資質向上研修 & 2年目研修

「教科指導」研修では、市内のベテラン講師に御助言をいただきながら、秋に実施する授業の学習指導案検討を行いました。2年目研修の先生方も参加して、中堅と若手が一緒に授業力を高めていく研修になりました。



<中堅研受講者の感想より>

- 1つの授業を深く考えることができ、大変勉強になりました。同期の先生からの提案もよい刺激となりました。一度立ち止まって、子どもの視点に立って学習指導案を再検討したり、学級の子どもの反応を予想しながら模擬授業をしたりすることで、新たなヒントが見えてきました。授業実践までにさらに考えていこうと思います。
- 学習指導案の書き方、ICTの活用、評価など講師の先生に多くのことを教わりました。模擬授業では、2年目研の先生方からも活発に意見をいただき、自分では考えもしなかった視点から自分の授業を見直すことができました。同じ教科の教員が少なく、普段、教科について深く話し合う機会が少ないため、このような研修はとても楽しく有意義に感じました。

<2年目研受講者の感想より>

- 1つの授業を作るにも様々な展開の仕方があると感じました。講師の先生も中堅研の先生も、今までの児童との関わりの中で、何通りもの声掛けややる気を引き出す仕掛けをもって、私も授業の中で取り入れていきたいと思いました。今回は6年生の授業を検討しましたが、既習事項を生かして新しい学習につなげていました。授業を考えると、前の学年とのつながりを意識した学習展開にしたいです。



16年目研修

講義・演習「学校組織マネジメント」
国士舘大学 教授 北神 正行

自己の課題解決や意識改革に取り組むとともに、学校経営に積極的に参画できる力の向上をめざして研修を実施しています。

<受講者の感想より>

- 日々の勤務の中で、全体に働きかけることや学校を動かすポジションであることまで、考えも行動も至っていませんでした。「ミドルが変われば学校全体が変わる」というお話のように、学校の核となれるよう、組織を意識した言動を心がけていきたいです。
- 「個業型組織では、自分のやり方に固執する」というお話を聞いて、とても納得しました。協働による組織体に転換していけるよう、若手を育てるという意識をもって、コミュニケーションを増やしていきたいです。「学校組織マネジメントの基本的考え方は、プラス思考にある」というお言葉を忘れず、互いに強みを伸ばしていけるミドルリーダーになりたいと思いました。

初任者研修

夏の初任者研修は、ライフパーク倉敷と、新しくなった倉敷市自然の家を会場に実施しました。「立ち止まって、じっくり考える」2日間となりました。

講義・演習「国際教育」

【研修のキーワード】異文化理解、SDGs、参加型手法、多様性、ESD
「LOVE (Listen, Open, Voice, Enjoy)」、「知ることが世界を変えるチカラになる」

<受講者の感想より>

参加型手法の活動を体験し、人によって「当たり前」が異なっていること、仲間意識や同調が潜在的にあることに気付きました。また、知らないことに直面したり、異文化が衝突したりしたとき、知ろうとすることが必要だと学びました。私の気付きや学びを生徒たちも実感できるように、活動を取り入れた国際教育を行っていきたいです。



講義・演習「防災教育」

【研修のキーワード】わがこと意識、マイ・タイムライン
ハザードマップ、自助・共助、防災教育、逃げキッド

<受講者の感想より>

中学生は自助に加えて共助の視点を持ち、家庭・地域のためにできることを考えることが必要と学びました。そのために私自身がもっと防災に関する知識を身に付け、意識を高めていかなければいけないと思いました。



講義・演習「仲間づくりの指導」

【研修のキーワード】オリエンテーション、自然
協働的な人間関係、五感、アイスブレイク、多様性

<受講者の感想より>

- 活動を通して、小学校の先生と初めて話すことができ、距離が縮まりました。協働的な人間関係づくりのきっかけを用意するのが教師の役目だと思いました。そして、教師自身が生徒と共に活動を楽しむことが大切だと感じました。
- 「協働」とは、共に活動する中で、相手を思いやり、互いのために行動することだと思いました。宝探しの活動を体験し、意識しないと見えないこと、五感を働かせて物事を考えることの大切さを実感しました。



幼児教育研修

7月下旬に幼児教育研修として次の3つの研修をライフパーク倉敷で行いました。

<幼稚園長研修>

岡山県就学前教育スーパーバイザーの古舘美穂子先生より、「園運営や保育に生かす評価」について講話がありました。

<受講者の感想より>

古舘先生から教えていただいたことをもとに、保育の質の向上や保育の可視化など、職員が手ごたえを感じ、生き生きと勤務できる評価を目指していきたいです。



<幼稚園副園長・代表教諭研修>

元倉敷市立公立幼稚園長の見村久美先生より、「人として教師として～日々頑張っている先生方へ～」と題して講義演習がありました。

<受講者の感想より>

どう仕事と向き合っていくかについて考えることができました。楽しい職場・高め合える職場にするために大切なポイントを忘れず、よりよい職場づくりを目指していきたいです。



<幼稚園教諭・助教諭研修>

ノートルダム清心女子大学の西山節子先生より、「子どもと一緒に創る保育～つぶやきに耳を傾けながら～」と題して講義演習がありました。

<受講者の感想より>

子どものつぶやき＝興味や関心のヒントだと思ったので、一緒に遊びながら、教師が願いをもったり、子どもの「楽しい」を広げたりできるようにしていきたいと思いました。



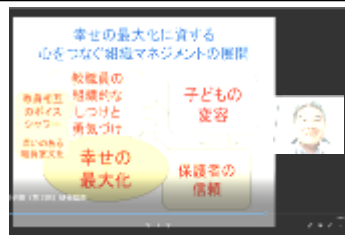
新任教務主任研修

教務主任の職務・学校組織マネジメント・教育課程の反省と編成

小・中学校の新任教務主任を対象に、教務担当の教員としての使命と責任を自覚し、全市的な視野に立ったリーダーとしての力量と教育課程の作成・運用等の力量の向上を図ることを目的に実施しています。

<受講者の感想より>

- 教務主任の業務に加えて、先生方をつなぐことも大切な仕事だと思うので、コミュニケーションをとることを心掛けていきたいです。
- ついつい日々の計画に追われ、組織マネジメントの視点が欠如していた中、講義を聞いて自分ができることをもう一度見直します。子どもたちの心を整える、健全な他者意識、勇気づけ教育…たくさんのキーワードとそこから広がるたくさんのヒントをいただきました。せっかく与えていただいた自分の職を最大限生かせるよう努めたいと思います。



学校事務職員研修

講義「信頼される学校づくりに貢献する学校事務職員」

岡山大学大学院 教育学研究科長
教育学部長 高瀬 淳

学校事務職員として必要とされる知識・能力等を習得し、学校における事務体制の一層の充実を図ることを目的に実施しています。

<受講者の感想より>

- ベテランは、ミドル、若手に知識だけでなく、事務職員としての常識や価値判断も伝え、ベテランも若手に耳を傾けなければならないと認識しました。人材育成において、それぞれの強みと弱みを表明し合い、それを理解して互いの仕事の質を高めていかないといけないこと、コミュニケーションの大切さや必要性を実感しました。日々の業務をこなしているとなりのためにやっているのが薄れていくので、児童生徒のためにこの仕事はあるとすべての業務について説明できる事務職員になっていきたいと思いました。



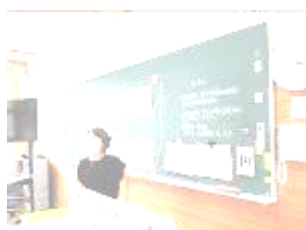
特別支援学級スキルアップ研修

特別支援学級の学級開き・特別支援学級の構造化・
行動面学習面の事例から支援を考える

市内学校園の希望者を対象に、特別支援学級の学級経営・発達障がいのある子どもの実態把握や学習指導等についての理解を深め、指導力の充実と資質の向上を図ることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 特別支援学級の様子を見せていただけたことで、環境を整える・構造化・視覚化する上で、その子に合っているのか、クラスへの影響はどうかを常に考えながら試行錯誤していきたいと思いました。
- 普段は目の前のことに精一杯で構造化や視覚支援のことなどなかなか進められていないことが多いのですが、一学期にしてきたことを一度立ち止まって振り返り、見直すよい機会になりました。



学校カウンセリング研修

講義・演習

「カウンセリングの基本姿勢とピア・コンサルテーションの実
際」「スクール・コネクテッドネスの活用」

吉備国際大学 心理学部 教授 津川 秀夫

市内学校園の希望者を対象に、教員として必要な学校教育相談の基礎的な知識・技能・態度を講義や演習等を通して身に付けることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 合わせからずらしの手法、コンプリメントなど、話を聞いたり、信頼関係を築いたりするための引き出しが増え、大変勉強になりました。
- 納得できる講義内容で、1日があっという間の研修でした。カウンセリングの基本的な心構えを再び呼び起こすことができ、本当にありがたかったです。



倉敷ふれあい教室めぐり

☆ 和気あいあいとした
ゆったりした雰囲気です...

☆☆ 水島教室 ☆☆

倉敷ふれあい教室水島教室は、ライフパーク倉敷内にある倉敷教育センター事務室の隣にあります。福田公園の近くにあることから、公園の散策をしたり、ニュースポーツの用具を借りてきて楽しんだりすることもあります。施設内は空調も完備されており、過ごしやすく、恵まれた環境の中で活動することができます。

教室目標は「一歩」です。日々一歩ずつ前向きに進んでほしいという思いをこめて教室に掲げています。

『なかよし活動』では、様々な活動に取り組んでいます。「創作活動」は、手芸・工作・アート作品作りなどをします。科学センターの先生に「科学工作」を教えていただくこともあります。「スポーツ」は研修室での卓球、大ホールでのソフトバレーボールやバドミントン、駐車場横の広場でのサッカーやドッジビーなどで汗を流しています。ボランティア活動としてライフパーク倉敷周辺のごみ拾いをすることもあります。夏野菜やひょうたんを育てる「栽培活動」「図書」「昔遊び」「室内ゲーム」「ギター」など、初めてのことにもチャレンジして楽しく活動しています。



春のハイキングでは種松山まで歩いてアスレチックをしました。ふれあい自然体験学習では由加の自然の家に行き、オリエンテーリングなどを行うことで、市内5教室の交流をしながら楽しい時間を過ごすことができました。

『スタディ』の時間には、各自の学習課題に自分のペースで取り組んでいます。

自分の決めたペースで登室してなかよく活動し、笑い声の絶えないゆったりした雰囲気の教室です。

☆☆ 真備教室 ☆☆

☆ 豊かな自然と歴史、
文化に囲まれて...

倉敷ふれあい教室真備教室は、倉敷市真備保健福祉会館3階にあります。山に囲まれた緑豊かな環境です。ゆったりとした中で、四季を感じながらいろいろな活動をして過ごしています。

毎日のスタディの時間には、自分の選んだ学習にマイペースで根気よく取り組んでいます。

なかよし活動では、活動を通して体験を広げています。創作では、毎月の掲示物やパンジーの押し花を使っのしおり、スタンドグラス風飾り、草木染め、パステル画などの作品作りをしています。科学実験では、水中シャボン玉やバスボム作りに挑戦しました。スポーツでは、教室で卓球をしたり、ニュースポーツの「スローイングペンゴ」をしたりしています。少しずつうまくなって、プレーを楽しんでいます。また、月に一度は「奉仕活動」として、真備駅周辺のごみ拾いや保健福祉会館の階段、ベランダを清掃して気持ちのよい汗をかいています。



その他にも、図書館を利用したり、散策でまきび公園や記念館に出かけたりする活動もしています。普段は見過ごしていた自然を再発見したり、地域の偉大な文化に触れたりすることで、豊かな時間を過ごしています。

仲間と協力しながら、楽しんで活動をし、笑顔の絶えない和やかな雰囲気の教室です。